

# ミニねこキャリー

KTA-1CH

## 取扱説明書

この度は、弊社のホビー用一輪車『ミニねこキャリー』をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ず取扱説明書を充分お読み下さい。  
尚、本体を譲渡又は貸出する際は本取扱説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し、充分に  
理解されてからご使用下さい。



株式会社 <sup>KAZ</sup> 和コーポレーション

この度は、ホビー用一輪車『ミニねこキャリー』をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
 本製品を安全にお使いいただくために、ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読み下さい。  
 本製品の取扱いは、使用上の注意事項や使用方法などについて充分ご理解いただいた上、安全に正しくご使用  
 いただける方が行って下さい。  
 又、この取扱説明書はお読みになった後でも使用中にご覧になれるよう大切に保管して下さい。  
 尚、本製品を貸し出し、譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付していただき、借り受け譲受された方は取扱説明  
 書をお読みいただき、適切にご使用くださるようお願いいたします。  
 ご不明の点がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社にお問い合わせ下さい。

## 目 次

安全上の注意 .....	1
1. 各部名称 .....	2
2. 同梱品 .....	3
3. 仕様 .....	3
4. 組立方法 .....	4
5. ご使用に際して .....	4
6. 点検・整備 .....	4
7. 保証について・保証書 .....	5

## 安全上の注意

**取扱説明書に従い安全にご使用ください。**

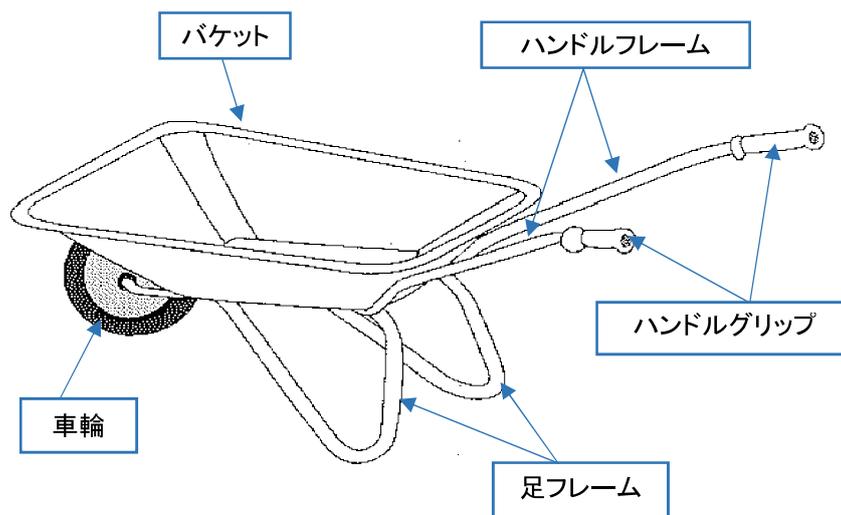
- ご使用の前に「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載して  
 いますので必ず守ってください。
- 本製品はホビー用に開発されたものです。業務用にはご使用にならないでください。

 <b>警告</b>	使用を間違った場合に、人が死亡または、 重傷を負う可能性が想定される内容を表記 しています。	 <b>注意</b>	使用を間違った場合に、使用者が傷害を負う 可能性が想定される内容や、物的損害を負う 可能性が想定される内容を表記しています。
--	--	--	--

 <b>警告</b>	<b>【保護者の方へ 必ずお読み下さい】</b>
 <b>注意</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ご使用になる前に安全上の注意事項をよくお読みになり、本製品の使用方法を正しく理解して 使用してください。取扱説明書に書かれている使用方法以外では絶対に使用しないでください。</li> <li>(2) 本書に記載された注意事項を守らないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れがありますの で必ず注意事項を守るようにしてください。</li> <li>(3) 本製品はホビー用です。間違った使用法はしないでください。</li> <li>(4) 必ず大人同伴で使用してください。また、3歳未満の幼児はご使用できません。</li> <li>(5) <b>お子様がご使用中は万が一に備えて目を離さないでください。</b></li> <li>(6) 本製品ご使用前に各部に異常がないか必ず確認してください。</li> <li>(7) 本製品ご使用中に異常を感じた時は、ただちに使用を中止してください。</li> <li>(8) 本製品の最大積載量は5kgです。過積載にならないようにしてください。</li> <li>(9) お子様の体力に応じた積載量で使用するようしてください。</li> <li>(10) 保管する場合は乾燥した場所で鍵のかかる、お子様の手の届かない場所に保管してください。</li> <li>(11) 本製品を改造しないで下さい。保証対象外になるだけでなく重大事故に繋がる恐れがあります。</li> <li>(12) 誤った使用方法により、本製品の破損・人体への損傷・物品への損傷が生じた場合、一切の 保証ならびに責務は無効となります。</li> <li>(13) お客様の不注による破損やケガに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。</li> <li>(14) 組立に使用するネジは確実に工具で締めて下さい。使用中にネジが脱落しお子様の誤飲を招く恐 れがあります。</li> </ul>

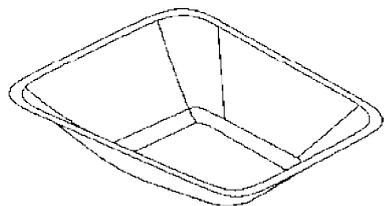
- (15) ベランダ・縁側・階段など転落の恐れがある場所では使用しないで下さい。
- (16) 火事などの思わぬ事故や破損、変形の恐れがある為、暖房器具、調理器具等の高温になる物や火気のそばには置かないで下さい。
- (17) 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れない様にして下さい。
- (18) よちよち歩きの頃は一輪車の速さについていけず、幼児が転倒する恐れがありますので、必ずそばで見守ってあげて下さい。
- (19) 包装用の袋は、お子様がかぶって遊ぶと窒息の危険がありますので、開封後は確実に処分して下さい。
- (20) 本製品及び各部品の上に乗ったり、ぶついたり、投げたりする等の乱暴な遊びをしないで下さい。商品が破損し、思わぬケガの原因になります。
- (21) 濡れた場所、凹凸のある場所、坂になっている場所での使用は危険ですのでおやめ下さい。
- (22) 思わぬ事故の危険がありますので対象月齢未満のお子様には、絶対に与えないで下さい。
- (23) 対象年齢はあくまでも目安です。
- (24) 屋外に放置し雨ざらしにしないで下さい。
- (25) 屋内での使用に際し、タタミや床、壁を傷つける場合がありますので、遊ばせる場所を選んで下さい。
- (26) 本製品に関して、何か異常を感じた時は弊社、又は購入販売店にご連絡ください。

## 1. 各部名称

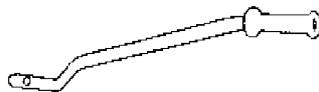


## 2. 同梱品

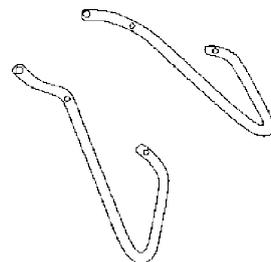
(1)バケツ:1個



(2)ハンドルフレーム(グリップ付):2本



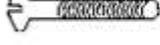
(3)足フレーム:左右各1本



(4)車輪:1個



(5)取付ネジセット:

- ①車軸カラー(パイプ):1個 ..... 
- ②車軸ボルト(M8×65):1本 .....  M8×65
- ③車軸袋ナット(M8):1個 .....  M8
- ④車軸ナット(M8):1個 .....  M8
- ⑤車軸平ワッシャ(M8):1個 .....  M8
- ⑥M5×17ネジ:4本 .....  M5×17
- ⑦M5×22ネジ:2本 .....  M5×22
- ⑧M5ナット:12個 .....  M5
- ⑨平ワッシャ(M5):6個 .....  M5

## 3. 仕様

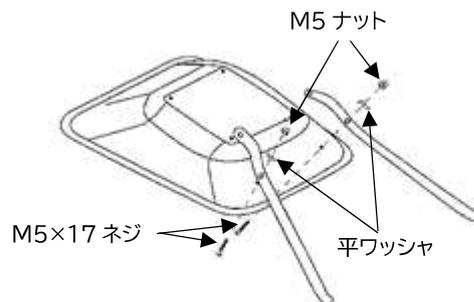
寸法	845mm×430mm×480mm	全体重量	1.86kg
バケツ寸法	475mm×365mm	最大積載量	5kg
車輪径	145mm	対象年齢	3歳以上
車輪幅	70mm	使用用途	ホビー用

## 4. 組立方法



### (1) ハンドルフレーム取り付け

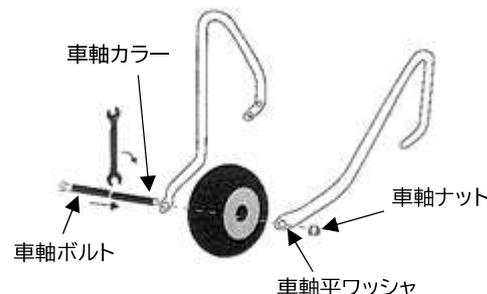
バケットを裏向け、ハンドルフレームを1ヶ所づつネジ(M5×17)を差し込み、平ワッシャ、M5 ナットの順で取り付け仮止めします。仮止めとは、バケットとハンドルフレームが外れない程度に緩くネジ止めされた状態です。



### (2) 車輪取り付け

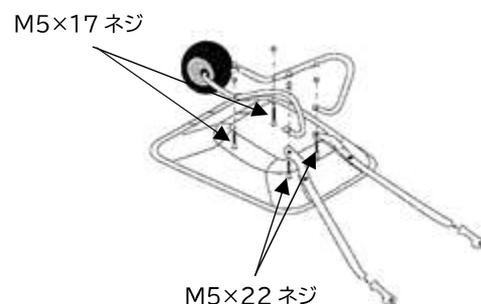
車輪を左右の足フレームに取り付けます。(足フレームには向きがありますのでご注意ください)

車軸穴に車軸カラーを挿入し、左右側から足フレームで挟み込むように取り付けます。取り付けには車軸ボルト(M8×65)を片側から挿入し、反対側に平ワッシャを取り付け、M8 ナットで締め付けます。ここでも締め付けは緩く締め付けます。



### (3) 足フレーム取り付け

車輪を取り付けた足フレームをバケットに取り付けます。足フレームの車輪寄りの穴にバケット内側からネジ(M5×17)を差し込み、平ワッシャ、M5 ナットの順で取り付け仮止めします。次に足フレームとハンドルフレームが重なり合う取り付け穴にネジ(M5×22)を差し込み、平ワッシャ、M5 ナットの順で取り付け仮止めします。この時に穴位置が合わない場合がありますので、ドライバーなどを差し込んで、矯正するようにネジを押し込んで取り付けてください。



### (4) 調整・増し締め

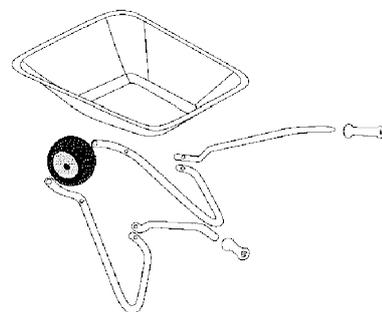
この状態では、全てのネジは緩く締まった状態です。

本製品を平らな机の上で水平・垂直になるように置き、次の順序で各部を増し締めしていきます。

(1)車軸ボルト・ナットを増し締めし、袋ナットを取り付けて締め込みます。

(2)足フレーム・ハンドルフレーム取り付けネジ・ナット(6箇所)を均等に増し締めし、各部にM5 ナットを取り付けて締め込みます。

※全てのネジを確実に締めて下さい。ネジが緩い状態で使用すると、ネジが脱落しお子様の誤飲を招く恐れがあります。



## 5. ご使用に際して



- (1) お子様を使用される時は必ず大人同伴で使用し、万が一に備えて目を離さないでください。
- (2) 本製品はホビー用押し車です。引っ張ってのご使用は禁止です。
- (3) 背の高い物や不安定な物などは、横にするなどして倒れないようにしてください。
- (4) ベランダ・縁側・階段など転落の恐れがある場所では使用しないで下さい。
- (5) 屋内での使用に際し、タタミや床、壁を傷つける場合がありますので、遊ばせる場所を選んで下さい。
- (6) 火事などの思わぬ事故や破損、変形の恐れがある為、暖房器具、調理器具等の高温になる物や火気のそばには置かないで下さい。

## 6. 点検・整備



- (1) 各部取り付けネジに緩みがないか確認してください。緩みがある場合は増し締めしてください。
- (2) ご使用後の汚れは乾いた布で拭きとってください。油污れなどは中性洗剤を布にしみ込ませて拭きとってください。ガソリン・シンナーなどで拭き取りは本体をいためますので、絶対にしないでください。